

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会

下流域ワーキング

議 事 概 要

事項	東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏) 地域総合治水推進協議会 下流域ワーキング	出席者	(随行者・事務局除く) 17名(内WEBによる参加2名)
日時	令和6年11月7日(木) 10:00~11:30	場所	加古川総合庁舎 5階ABC会議室
内容	<p>1 開会</p> <p>(1) 開会挨拶</p> <p>(2) 委員及び出席者紹介</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 地域総合治水推進計画の総括について</p> <p>① 取り組みの総括課題と対応、改訂の方向性</p> <p>② 平成26年~令和5年の下流域における取り組みについて</p> <p>(2) 地域総合治水推進計画改定(案)について</p> <p>① 地域総合治水推進計画の改定概要</p> <p>② 令和6年~令和15年の下流域における取り組みについて</p> <p>③ 推進計画(案)について</p> <p>(3) 今後のスケジュール</p> <p>3 閉会</p>		
資料	<p>議事次第、出席者名簿、配席図</p> <p>資料1-1 地域総合治水推進計画の総括(取り組みの総括課題と対応、改訂の方向性)</p> <p>資料1-2 平成26年~令和5年の下流域の取り組み実績</p> <p>資料1-3 平成26年~令和5年の下流域のフォローアップシート(概要)</p> <p>資料2-1 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画の改定概要</p> <p>資料2-2 令和6年~令和15年の加古川下流域における取り組み</p> <p>資料2-3 令和6年~令和15年の下流域のフォローアップシート(概要)</p> <p>資料3 今後のスケジュールについて</p> <p>参考資料1 地域総合治水推進協議会 設置要綱及び公開要領</p> <p>参考資料2 令和5年度第1回東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会地域総合治水推進計画 議事概要</p>		

1 開会

(1) 開会挨拶（加古川土木事務所所長補佐）

(2) 委員及び出席者紹介（事務局）

2 議事

(1) 地域総合治水推進計画の総括について

①取り組みの総括課題と対応、改訂の方向性

⇒「資料1-1」の説明を行った。（座長）

②平成26年～令和5年の下流域における取り組みについて

⇒「資料1-2、1-3」の説明を行った。（座長）

(2) 地域総合治水推進計画改定（案）について

①地域総合治水推進計画の改定概要

⇒「資料2-1」の説明を行った。（座長）

②令和6年～令和15年の下流域における取り組みについて

・【資料2-2（国）】

⇒国の取り組みとして、以下の項目の説明を行った。（国）

- ・「流域治水」の基本的な考え方、「流域治水」の推進、流域治水プロジェクトについて
- ・加古川河口部・中流部における河道掘削、ため池・田んぼダム等の取り組み
- ・内外水一体型の水害リスクマップ
- ・特定都市河川指定から対策実施までの流れ、特定都市河川浸水被害対策法の概要

・【資料2-2（県・市町）】

⇒県の取り組みとして、以下の項目の説明を行った。（座長）

①河川下水道対策

- ・水田川 上流工区：護岸整備等、喜瀬川：護岸整備等
- ・加古川市・高砂市：雨水幹線整備、高砂市：松村川防潮水門・排水機場

②流域対策

- ・ため池、田んぼダム、治水活用に関する啓発（ため池）
- ・森林の整備及び保全、校庭貯留・公園内雨水貯留
- ・ダム事前放流

③減災対策

- ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図
- ・CGハザードマップ、ひょうご防災ネット
- ・ひょうご防災リーダー養成講座、自主防災力パワーアップ講座等
- ・フェニックス共済の加入促進

⇒「資料2-3」の説明を行った。（座長）

③推進計画（案）について

⇒「東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進計画 本編（素案）・資料編（素案）」について作業中で、後日、各構成員に意見照会することの説明を行った。（座長）

(3) 今後のスケジュール

⇒「資料3」の説明を行った。（座長）

3 閉会

【主な意見】

2 (1) ①取り組みの総括課題と対応、改訂の方向性

2 (1) ②平成26年～令和5年の下流域における取り組みについて

- 1 減災対策のまるごとまちごとハザードマップの取り組み状況について、近年取り組みがないと紹介されていたが、令和4年度に加古川駅前に1箇所標識を設置しているため、令和4年度の実績に追加していただきたい。(加古川市)

⇒資料の修正を行う。(座長)

2 (2) ①地域総合治水推進計画の改定概要

- 2 資料2-1 p.6では『「デジタルトランスフォーメーション(DX)」など、あらゆる手段を活用して防災に関する情報提供に努める』とあるが、IT技術を活用した情報伝達という意味では違和感はないが、DXとなると変革的な意味合いが強くなり、DXに関連する取り組みがないような印象を受けた。そのため、『IT技術を活用して』という表現の方が良いのではないかと。(加古川市)

⇒本件の記載については、上流域・中流域等の事務局と調整しながら、再検討したい。(座長)

2 (2) ②令和6年～令和15年の下流域における取り組みについて

- 3 資料2-3 p.7『マイ避難カード作成支援』について、令和3年にハザードマップ更新後、令和4年から作成支援は行っていたが、現行(令和5年度まで)のフォローアップシートへの反映は可能か。(高砂市)

⇒新規項目の追加等の取扱いについては、これまでの10年間の計画の進め方も確認しながら、反映できるようであれば、反映させていただく。少なくとも、資料2-3 p.7のフォローアップシートの令和5年度までの記載欄には実績を追加したいと思う。(座長)

⇒減災対策の中で、各流域でタイムラインが作成されていたり、河川カメラや危機管理型水位計なども取り組まれているため、追加してはどうか。資料2-3 p.6に『雨量、水位情報』という取り組みが挙げられているが、新たに始められたこともあるため、何かわかるようなものがあったら良いのではと思う。(高砂市)

⇒下流域では新規の取り組みが1つしか挙げられていない状況であるため、各市町に再度ヒアリング等させていただき、新規の取り組みを増やしたいと思っている。(座長)

- 4 資料2-3のフォローアップシートについて、中流域ワーキングでは、『ワンコイン浸水センサの活用』が挙がっており、下流域においても加古川市が力を入れて取り組んでいると思う。他にも、『マイ避難カード作成支援』に近い形で『マイ・タイムラインの作成講座』というものがあり、加古川市では過年度に事例があったかと思う。マイ・タイムラインの作成講座においては、実施主体は国とその地域の市町になると思われるが、その取組みも追加してはどうかと思う。

資料2-3 p6に『浸水想定区域のハザードマップ』は記載いただいているが、国の説明でも紹介した『水害リスクマップの作成・周知』も記載いただきたい。

また、下流域・中流域・上流域と共通かもしれないが、特定都市河川の指定・検討についても可能であれば記載していただきたい。課題はあるものの、流域全体で合意形成を図り、進めていきたいと思っているため、調整していただき可能であれば追加していただきたい。

(姫路河川国道事務所)

⇒他流域との共通事項もあり、調整が必要ではあるが、提案していただいた内容等については、記載する方向で考えたいと思う。(座長)

2 (2) ③推進計画(案)について

2 (3) 今後のスケジュール

- 5 国、県、市町を含めた膨大な計画を組んでいただき、着実に進めていただいているというふうに認識したが、問題が難しいので、一般の方にどれだけ発信できるかというところが非常に難しいと思う。ただ、最近の異常気象を考えると今まで以上にお金はかかるが、是非とも強力に推進いただきたいということをお願いしたい。(加古川市県民委員)

⇒ワーキングや推進協議会については、県のホームページ等で資料の公開等はしているが、ホームページという形になっているため、県民の方々に限らず届いているかというところを決してそうではないと思う。周知の仕方等に課題があることを頭に入れて今後進めていきたい。(座長)

【まとめ】

推進計画の総括ということで、「DXの記載等についてももう少し適切な言葉があるのではないか」と意見を頂いたため、他地域や事務所等と調整する。新規の項目についても、国交省等から提案を頂いたため、内容について確認を行い、新規の項目を極力追加していきたい。

最後に意見を頂いたように計画本体の話ではないが、我々が進めている総合治水の計画について、効果的な周知についても、頭に入れて進めさせていただく。

多くの資料について説明したため、後日でも気付いた点や意見等があれば、11月15日を目処に意見等をいただければ、それらも会議の内容と併せて検討していきたい。(座長)

東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進協議会
下流域ワーキング

日時：令和6年11月7日（木）10:00～11:30
場所：加古川総合庁舎 5階ABC会議室

【構成員】

属性	氏名	所属等	出欠席	代理人氏名	代理人所属等
国	永田 佳之	姫路河川国道事務所調査課 加古川・揖保川流域治水室 課長	出席		
県	鈴木 茂伸	東播磨県民局加古川土木事務所所長補佐 (企画調整担当)	出席		
	大畑 雅哉	東播磨県民局加古川土木事務所 副所長（技術）	出席		
	入江 匡彦	東播磨県民局加古川農林水産振興事務所 副所長	出席		
	内村 美都紀	東播磨県民局総務企画室総務防災課班長 (企画防災担当)	出席		
	奥谷 和慶	北播磨県民局加古川流域土地改良事務所 所長補佐	出席		
市町	高田 真吾	加古川市防災部防災対策課長	出席		
	松尾 好起	加古川市産業経済部農林水産課長	出席		
	田中 俊祐	加古川市建設部治水対策課長	出席		
	山本 満	加古川市上下水道局下水道課長	出席		
	谷川 文崇	高砂市企画総務部危機管理室防災担当主幹	出席		
	田中 晃	高砂市上下水道部治水対策課長	出席		
	森本 宏明	稲美町産業課長	欠席		
	大西 桂典	稲美町危機管理課長	欠席		
	高木 孝	稲美町都市計画課長	欠席		
	井上 智久	稲美町水道課長	欠席		
	宮崎 英樹	稲美町土木課長	出席 (web)		
	橋本 敏弘	播磨町上下水道課長	出席 (web)		
	野中 照代	播磨町産業環境課長	欠席		
	小林 勉	播磨町土木課長	欠席		
堀江 直美	播磨町危機管理課長	欠席			
県民	岡本 立身	加古川市町内会連合会会長	欠席	坂田 重隆	加古川市町内会連合会副会長
	石堂 求	高砂市連合自治会会計	欠席		
	本岡 秀己	稲美町土地改良事業連絡協議会会長	出席		
	中島 直實	播磨町自治会連合会会長	出席		

議事録署名人

座長：加古川土木事務所所長補佐
(企画調整担当)

鈴木 茂伸

加古川土木事務所 副所長（技術）：

大畑 雅哉